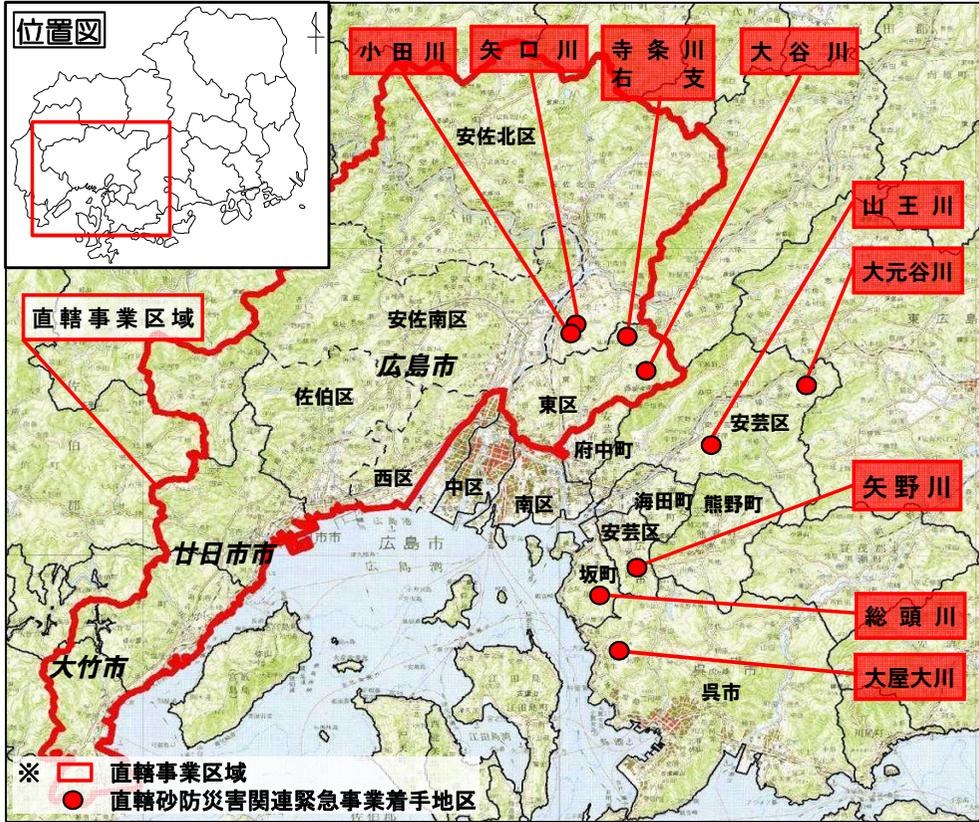


平成30年7月豪雨により広島県で発生した土砂災害に対して

直轄砂防災災害関連緊急事業を実施します

国土交通省砂防部
平成30年8月10日
(平成30年9月7日更新)

H30.7豪雨において甚大な被災を受けた広島県内の9地区において、流域内に堆積した不安定土砂等による二次災害を防ぐための緊急的な砂防工事を実施します。〔全体事業費:約75億円(内、予備費:約70億円)〕



被害概要



土石流により甚大な被害の発生した大谷川(東区馬木)の状況



総頭川下流の河道を埋塞する大量の土砂

(代表事例) 矢野川の施設配置予定箇所



【事業実施内容】

砂防堰堤工 20基
強靱ワイヤーネット工 等

○強靱ワイヤーネット工



対策イメージ

本格的な復旧・復興のイメージ

○透過型砂防堰堤



対策イメージ

矢野川(広島市安芸区)
発生日時 : 平成30年7月6日
保全対象 : 人家456戸、県道
主な対策工 : 砂防堰堤工

現地測量等の結果によっては、施設の位置等は変更となる場合があります。